

バーミヤン県における外国人観光客に対する銃撃事件について

2024年5月17日、アフガニスタン中部バーミヤン県において、武装集団による銃撃事件が発生し、報道によれば、スペイン人観光客3名とアフガニスタン人1名が死亡、外国人4名とアフガニスタン人3名が負傷したとのことです。19日、同事件に関しイスラム国が犯行声明を出しており、イスラム国の戦闘員が外国人観光客を狙ったものと思われます。

アフガニスタンでは、テロが継続して発生しているほか、殺人、強盗、誘拐などの犯罪が多発しており、極めて危険な治安情勢と言えます。

日本政府はアフガニスタン全土に退避勧告（危険レベル4（最大））を発出しています。アフガニスタンへの渡航は、どのような目的であれ止めてください。既に滞在されている方は、速やかに在アフガニスタン日本国大使館まで連絡するとともに、直ちにアフガニスタンから退避してください。